

令和6年度 美浜区まちづくり活動報告

Nagomi☆オレンジプロジェクト

認知症の方の“やりたい”を 大切にする場づくり（2年目）



美浜区地域活性化支援事業

2025年3月24日

認知症わかり合いの会「和みかふえ」

解決したい地域課題

2014年8月より、毎月2回、認知症カフェを運営してきた。
認知症の方、介護をする方、地域の方が集える場として運営。
介護をする方や地域の方を中心に、認知症や介護について話したり、
情報を得たり、交流する場として、成果を上げてきた。

1. 認知症の方同士が出会う場
2. 認知症の方を主とした支援の場

← 不十分

認知症になっても、やりたいことを諦めず、希望を持って暮らし続けることを
地域の方たちと支援していく場の必要性

課題解決に向けた活動と目標

地域の方と、認知症の方の“やりたい”を支援する場
「MITTサロン」を開催

【目標】

- ・認知症になっても、やりたいことをあきらめず
前向きに暮らす人を増やす。
- ・認知症の方への接し方を多くの方に知っていただき
地域に認知症の方を支える方を増やす。

実施した活動①

MITTサロンの開催(月2回)

- ・毎月第一・三木曜日に、くるみplus(磯辺)でMITTサロンを開催しました。今年度は、くるみplusで、別団体がカフェ営業を始めたことから、その団体が提供する飲食を各自が自由に選択することにしました。参加者とスタッフがゆっくり話す時間をつくることができてよかったようです。



和みかふえの開催(月2回)

- ・毎月第三土・日曜日に、caféどんぐりの木(高洲)で、和みかふえを開催しました。今年度から、オレンジプロジェクトの対象としたことで、新しい参加者が増え、賑やかになりました。同じ趣味で話が弾む方もあり、良い出会いの機会となっています。



実施した活動②

青空オレンジカフェ開催(2回)

- ・4月21日、11月17日(日)、稲岸公園にて、行われたぽっぽの市に出店し、青空オレンジカフェを開催しました。新たな人との出会いや、いつも参加している方の新たな一面を知ることができ、良い機会になりました。



“やりたいこと”の支援

- ・認知症の方のやりたいこと「たこ焼きづくりがしたい」「車で出かけたい」「ほかの認知症カフェに行ってみたい」などなどの言葉を聞き取り、実施してきました。
- ・2024年の思い出をまとめて、6人にプレゼントしました。



実施した活動③

MITTサロン通信の発行(10月、3月)

- ・活動内容周知を目的に、包括支援センターなどの協力機関や参加者などへ配布しました。



他団体の活動見学(2団体)

- ・認知症の方のやりたいことを支援している団体の活動見学(2団体)、およびオンラインでの情報交換(2団体)を行い、メンバーのスキルアップを図ることができました。



ケアラズ & オレンジ
カフェみちくさ亭



DAY'S BLG !
はちおうじ

活動の成果

- 認知症の方同士の出会いの場となっている。
- 地域の方と認知症の方と馴染みの関係ができています。
- 施設入居後も、変わらぬ交流が続いている
- 他団体と会場をシェアしたり、屋外イベントで開催したり、地域の方が利用するカフェを会場にすることにより、地域の方が自然に認知症の方と出会い、接し方を学ぶ機会を増やすことができています。
- 他団体の活動見学を行ったことにより、刺激になりスキルアップできた。

本事業実践後の活動目標

本事業を3年間継続し、実践したことから
認知症の方の“やりたい”を支援するノウハウをまとめ
同様の場を作る地域住民を増やしていく。

認知症になっても、この地域なら、
最後まで自分らしく生き生きと暮らしていけると
感じられる地域づくりを推進していく